



## 事例紹介

# 株式会社ネイチャーズウェイ



株式会社ネイチャーズウェイはサステナブルな調達、及び生産を行い、自然化粧品の本来の価値を追求します。



## “本業の一環”としてお客様・地域の方と一緒に取り組むカーボンニュートラル

### CN取組の内容

- **カーボンニュートラルに向けた目標としてのSBT認証 (1.5°C基準) ※1を取得**
  - ・国内ナチュラルオーガニックコスメ企業として初。※2
  - ・最も厳しい目標である1.5°C目標を設定。
  - ・SCOPE1・2を2030年までに46%削減 (2019年度比) の目標を設定。SCOPE3についても排出量の算定、削減に取り組む。
- **再生可能エネルギー導入、省エネルギーの取組**
  - ・再生可能エネルギー100%電力の使用 (SCOPE2)。
  - ・工場のLED化やコンプレッサ個別対応の省エネ型空調設備の導入による省エネルギー対策を実施。
- **カーボンクレジットの利用 (カーボンオフセット)**
  - ・Jクレジットや森林吸収系クレジット活用による、カーボンオフセット (相殺) の取組を通じて、SCOPE1・2のカーボンニュートラルを達成。

### ここがポイント

#### “本業の一環”として取り組む「守るべき未来へのシフトチェンジ」

・1974年の創業以来、「自然との融和による美と健康の創造」を企業理念に、自然原料にこだわった製品提供のみならず、無駄なものはできるだけつくりたくない経営、得た利益の一部を環境団体への寄付や植林などに役立てるなど、サステナビリティ活動を本業の一環として取り組んできた。

・2020年からは、「サーキュラーエコノミー」「カーボンニュートラル」「笑顔の共創」の3つのゴールを掲げ、新たに会社を挙げた取組を推進。企業理念、ビジョン、価値観を社員で共有し、会社のコンセプトに沿った取組を進めている。

・業界に先駆けたチャレンジングな取組が評価され、2021年には「サステナブルコスメアワード」にてSDGs賞を受賞。



#### お客様・地域の方と一緒に取り組むサーキュラーエコノミー・カーボンニュートラル

・2019年12月にテラサイクル社とパートナーシップを結び、使用済み容器の自主回収をスタート。ネイチャーズウェイ製品の提供やリサイクル活動を通して、お客様と一緒にサーキュラーエコノミーを共創していきたいと考えている。

・2008年から長野県が進める「森林 (もり) の里親促進事業」に賛同し、地域の森林づくりや地域の方との交流を行ってきた。その活動が発展し、森林クレジットの取得等に繋がっている。



※1) SBT…Science Based Targetsの頭文字を取った言葉。パリ協定達成のために企業が設定する温室効果ガス削減目標。

※2) TPCマーケティングリサーチ株式会社調べ (2021年調査)。